

ILSI Japan 活動報告<2024>

食品機能性研究会

【AI 栄養・機能性研究部会】

◆AI 栄養機能プロジェクト（～3月まで）

活動ビジョン・ゴール	年度目標
実生活から創出される莫大な量のリアルワールドデータについて、最新のデータサイエンスおよびAI技術を活用し、様々な生活習慣と健康との関係性を解明することで、一人ひとりに適した情報提供を可能とするAIシステムを構築する。	<ul style="list-style-type: none"> ・フレイル予測モデル論文化 ・フレイルナレッジグラフ作成 ・ナレッジグラフスキル（育成） ・北大阪健康医療都市（健都）での発信

	進捗・課題	予定・行動計画	関連団体等
1, 2月	<ul style="list-style-type: none"> ○ 月次運営会議（1月）、（2月）を実施し、プロジェクト全体の進捗確認、課題・スケジュールを確認、更新。 ○ 和食 WG：和食に着目してコホートデータ解析。 ○ 予測モデル WG：論文執筆中。 ○ フレイルナレッジグラフスキル WG：生成AIを連動した高度な処理スキルの紹介とトライアル。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1期の活動総括 ○ AI 栄養機能プロジェクト、AI ディアトロフィ合同報告会 	国立健康・栄養研究所
3, 4月	AI 栄養・機能性研究部会第1期報告会が3月5日に開催されており、AI 栄養機能プロジェクト分科会との合同で成果と総括について発表した。		
5, 6月	第1期で活動を終了することが決まり、活動は継続しないことが決まり、3/5に開催された「AI 栄養・機能性研究部会第1期報告会」をもって本分科会の活動を終了した。		

◆AI ディアトロフィ研究部門

活動ビジョン・ゴール	年度目標

数千分子種よりなる食品摂取によるヒトの代謝状態を最新のコンピュータ技術と計算科学を活用し、高速で安価に食の機能性・安全性を予測する AI システムを構築する。	<ul style="list-style-type: none"> ・代謝モデルの領域拡大 ・機能伝達経路のイジングモデル ・AI 教育
---	--

	進捗・課題	予定・行動計画	関連団体等
1, 2 月	1 月 22 日に月例の進捗報告会を実施し、代謝のモデル化に関する進捗状況の報告がなされた。また、今後の AI リテラシー教育のなかで実習に使用予定とされているソフトウェア開発キットのインストールに関する説明があった。	AI 栄養・機能性研究部会第 1 期報告会が 3 月 5 日に開催されており、AI 栄養機能プロジェクト分科会との合同で成果と総括について発表予定。	東北大学未来科学技術共同研究センター (NICHe: New Industry Creation Hatchery Center, NICHe) 東北大学大学院農学研究科
3, 4 月	AI 栄養・機能性研究部会第 1 期報告会が 3 月 5 日に開催されており、AI 栄養機能プロジェクト分科会との合同で成果と総括について発表した。		
5, 6 月	第 2 期スタートに向け、参加企業勧誘 (現在 3 社)。		
7, 8 月	<ul style="list-style-type: none"> ・第 2 期スタートに向け、参加企業勧誘継続 (現在 5 社)。 ・東北大学 NICHe との契約締結に向けた草案を送付。 	研究講座開始に向けたオリエンテーションを 10 月に開催へ。	東北大学未来科学技術共同研究センター (NICHe: New Industry Creation Hatchery Center, NICHe) 東北大学大学院農学研究科
9, 10 月	<ul style="list-style-type: none"> ・共同研究講座第 II 期第 2 期開始に際し、オリエンテーション会議開催 (10/28)。リアル参加 (本講座参画) 企業は 5 社。Web 参加は 1 社。 第 I 期の活動概略、今年度の活動計画について、情報提供。 	メンバーが具体的に参画できる勉強会、セミナー開催を計画する。	東北大学未来科学技術共同研究センター (NICHe: New Industry Creation Hatchery Center, NICHe) 東北大学大学院農学研究科
11, 12 月	<ul style="list-style-type: none"> ・共同研究講座第 II 期第 II 期勉強会について 	メンバーが具体的に参画できる勉強会、セミナー開催を計画	東北大学未来科学技術共同研究セン

	<p>① 本年度開催日として、 12/17、1/14、3/17 を決定。</p> <p>② 第1回勉強会：“量子コンピュータ、AlphaFold3、関連データベース等の最新動向”を Web 開催。</p>	<p>する。</p>	<p>ター (NICHe:New Industry Creation Hatchery Center, NICHe) 東北大学大学院農 学研究科</p>
--	--	------------	--